

第 20 回関東地方会インフォーマルミーティング開催報告

日本核医学技術学会関東地方会

会 長 三宮 敏和

学術委員長 濱崎 千裕

謹啓

会員の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、皆様は「IHE って、知っていますか？」 医療の中で IT 化が推進される中で、異なるシステム間や施設間において情報のやりとりをスムーズにおこなうには、システムの標準化が必要です。1999 年、医療連携のための情報統合化プロジェクト「IHE : Integrating the Healthcare Enterprise」が北米でスタートしました。

IHE とは、マルチベンダによる医療情報システムをスムーズに構築するため、標準規格を用いて相互接続性を確保するためのガイドラインであり、相互運用性を実現するためのシナリオです。ムダな手間とお金をかけずにマルチベンダによるシステム構築や、スムーズな医療連携を可能にするものです。日本では 2001 年から「IHE-J」プロジェクトが始動しましたが、まだまだその認知度は高くなく放射線技師でも知らない方が多いのが現状です。

今回のインフォーマルミーティングは、国内で初めて IHE-J の手法を用いてマルチベンダによる放射線部門システムを構築された、埼玉医科大学総合医療センターの松田恵雄先生にご講演して頂く予定です。会員、非会員を問わず、PACS・オーダーリングシステム等、IT 化にご興味ある方、お誘いあわせの上ご参加下さいます様、ご案内申し上げます。

謹白

テーマ 【 医療情報管理 】

～ DICOM から IHE - J まで ～

日時 : 平成 20 年 1 月 12 日 (土曜日)

15 時 00 ~ 18 時 00

場所 : 〒153-8515 東京都目黒区大橋 2 - 17 - 6

東邦大学医療センター大橋病院

教育棟 1 F 臨床講堂

参加費 : 1000 円

参加者 : 94 名

プログラム

・教育講演 (15 : 00 ~ 16 : 15)

「 D I C O M の基礎 」

東芝メディカルシステムズ株式会社 首都圏支社

営業推進部画像ネットワーク担当

木佐貫明 先生

座長

北里大学病院 放射線部

神宮司公二 先生

休憩・(16 : 15 ~ 16 : 30)

・教育講演 (16 : 30 ~ 18 : 00)

「 I H E - J について 」

埼玉医科大学総合医療センター 中央放射線部

松田恵雄 先生

座長

北里大学病院 放射線部

神宮司公二 先生

認定単位

日本核医学技術学会専門技術者 認定単位 5 点

日本核医学専門技師認定機構 認定単位 5 点